

チュートリアル『使える！業務シナリオBEST5』 プログラム

日時 : 2010年 5月27日(木) 15:40~17:10(90分)

会場 : サポートホール香川・第2小ホール

主催 : 日本IHE協会 普及推進委員会

費用 : 1,000円(資料代として)

●チュートリアル概要

医療機関の中で稼動する情報システムの守備範囲が年々大きくなっていく反面、業務の細分化が進むことで、医療情報システムは複数のメーカーが提供し、かつ、複数のシステムが稼動するマルチベンダ/マルチシステム化が進んでいる。IHE(Integrating the Healthcare Enterprise)は、このような環境で発生する様々な問題を解決するために1999年に北米で誕生した。日本国内では2001年にIHE-Jが設立され、2007年に日本IHE協会となり活動を続けている。IHEは、病院情報システム(HIS)、放射線部門システム(RIS)、医用画像管理システム(PACS)、検査部門システム(LIS)などの医療情報システムの相互運用性(情報の連携)を推進する統合化プロジェクトである。

活動が開始されてから10年が経過し、各領域で検討が進むにつれ、提案される業務シナリオ(統合プロファイル)も多種多様なものが開発されているのが実情である。

そこで今回のチュートリアルでは、100以上存在している業務シナリオの中からIHE協会メンバが導入を推奨する統合プロファイル・ベスト5を紹介する。これらの統合プロファイルは、いずれも業務の効率化、患者安全の向上などに貢献する。さらに既存の標準規格の中でも比較的練れている(普遍的な)技術を利用しているために導入も容易であるものが多い。病院情報システムの改良作業を担当されているユーザ担当者、メーカー技術者の方に参加いただいて是非これらの統合プロファイルを活用いただきたい。

●プログラム

司会 : IHE 普及推進委員会・松田恵雄

- 1) IHE 概要 会津大学・奥真也
- 2) 放射線部門システム/PACSを導入する~放射線分野を中心に(SWF,KIN,ED)
. 埼玉医科大学総合医療センター・松田恵雄
- 3) 院内のインフラ整備を行う
~ITインフラストラクチャ分野から(CT,ATNA,PAM/PIR)
. 放医研・安藤裕
- 4) CDを利用して他施設との連携を行う(IRWF、PDI) 放医研・向井まさみ

★演者・プログラムは都合により変更がある場合があります。

以上